

KONAN サーティフィケート 2024年度 認定学生

読書習慣を基盤とし、探求心と情報探索力に磨きをかける
上級の認定を目指し、表現する力・企画を実現する力

ライブラリ サーティフィケート



1 級
認定者 1 名



2 級
塩 谷 瑠 緋 (マネジメント創造学部) 伊場田 扶 弥 (文学部) 船 越 章 (マネジメント創造学部)
海 野 朱 音 (経済学部)



3 級
石 川 奏 穂 (知能情報学部) 伊 藤 稜 (知能情報学部) 川 下 晃 潤 (知能情報学部)
岸 田 祥 輝 (知能情報学部) 近 藤 凜太郎 (知能情報学部) 清 水 祐 真 (知能情報学部)
曾 我 拓 未 (知能情報学部) 田 中 一 輝 (知能情報学部) 筒 井 大 翔 (知能情報学部)
藤 原 白 羽 (知能情報学部) 十 倉 佑 太 (知能情報学部) 林 明 広 (知能情報学部)
町 田 明佳音 (知能情報学部) 三 浦 大 輝 (知能情報学部) 守 島 真之介 (知能情報学部)
岡 田 優 花 (文学部) 柿 内 悠 花 (マネジメント創造学部) 戸 張 寧 音 (文学部)
伊 藤 美 月 (経営学部) 西 村 愛 恵 (文学部) 吉 田 陽 紀 (知能情報学部)
山 田 諒 (マネジメント創造学部) 他 8 名

今年度ライブラリサーティフィケートでは、合計121人の学生がエントリーし、それぞれが認定を目指して活動し、35人から認定のための申請を受け付けました。

ライブラリサーティフィケートでは、読書活動を中心に、書籍に関する幅広い活動をとおして、読書習慣及び情報探索力・表現力・行動力・企画力などを身につけた学生たちを評価し、認定しています。

今年度各級の要件を満たした35名の学生たちは、それぞれ授業や就職活動で多忙な中、エントリーしたときから真摯にライブラリ分野の活動に取り組んできました。継続的に読書を続け、さらに読書記録や書評を書くことでアウトプットし、書の知識を取り込みながら書く力も伸ばすことができたのではないかと思います。また、図書館が主催するガイダンスや様々なボランティアにも参加、積極的な活動が続けてきました。そして、1級の認定学生については、自由な発想で自分のやりたい企画を立案、実現しました。エントリー時より大きく成長した皆さんが、今後もこの経験を活かして活躍してくれるものと信じます。図書館は皆さんを応援しております。

(図書館)

KONAN サーティフィケート 2024年度 認定学生

国際交流プログラムをととして、国際的な文化の異なりを理解し、語学

グローバル サーティフィケート



1 級

松 尾 和 佳 (文学部)
高 野 真 大 (経営学部)
坂 野 百 合 (経済学部)

吉 田 颯太郎 (経済学部)
代 末 紗矢華 (マネジメント創造学部)

莊 司 真 子 (経営学部)
勅使河原 梨乃 (文学部)
他 1 名



2 級

渡 辺 甲 輝 (文学部)
垣 内 陽 成 (グローバル教養学環)

岡 田 結 愛 (文学部)

安 藤 玲央奈 (文学部)
他 1 名



3 級

石 川 奏 穂 (知能情報学部)
井 原 涼 翔 (経済学部)
大 井 紺 碧 (経営学部)
北 勇 紀 (マネジメント創造学部)
大 畑 知 優 (マネジメント創造学部)

宮 武 勇 斗 (文学部)
北 井 美 澄 (法学部)
西 野 日 菜 (経営学部)
清 水 駆 流 (文学部)

本 家 利 基 (経済学部)
藤 井 敦 嗣 (法学部)
高 橋 春 佳 (経営学部)
加 納 李 稔 (経済学部)

今年度グローバルサーティフィケートでは、合計215人の学生がエントリーし、それぞれが認定を目指して活動し、26人から認定のための申請を受け付けました。グローバルサーティフィケートでは、本学の国際交流プログラムをととして、国際的な文化の異なりを理解し、語学力・コミュニケーション能力を習得したうえで、「グローバル人材」としての総合力などを身につけた学生たちを評価し、認定しています。

2024年度は、Year-in-Japan Programや夏期日本語集中講座で来日した留学生と甲南生との交流が活発に行われました。海外への留学プログラムについては、短期留学体験型集中科目「エリアスタディーズ」を7コース開講しました。また、KONAN Language LOFTを利用して語学力の向上に取り組んだ学生も多く、年間利用者数は12,719人となりました。(グローバルゾーン全体の利用者数は19,637名)

特に1級に認定されたみなさんは、渡航型の留学プログラムによる認定だけでなく、海外渡航をしなかった学生のみなさんも、国内での積極的な活動やオンライン留学等により見事、1級の申請要件を満たされました。それぞれに合った「FITなリユース」を見つけて取り組まれた成果だと思います。1級認定、おめでとうございます。

また、2級・3級に申請されたみなさんの中には、グローバルゾーンで行われる「LOFTの英語アクティビティ」や、学内外のゲストスピーカーから話を聞く「グローバルイベント」、不要となったメガネの回収を通じて国際協力に取り組む「メガネリサイクルプロジェクト」等の活動実績をもとに、低年次からサーティフィケート認定された方がたくさんいらっしゃいます。ぜひ、今回のサーティフィケート認定をさらなる活動のきっかけにいただき、次年度以降、より上位の級に挑戦してください。国際交流センターではこれからも、みなさんの国際交流・留学の活動をサポートしていきます。(国際交流センター)

KONAN サーティフィケート 2024年度 認定学生

意欲的にボランティア・地域連携プロジェクトに取り組み、
卓越した行動力と課題解決力及び企画力

ボランティア サーティフィケート



1 級
認定者 1 名



2 級
上 間 拓 人 (文学部) 村 川 真 柚 (文学部) 原 田 誠 也 (法学部) 小 林 英 誠 (経済学部) 坂 本 蒼 依 (法学部)



3 級
楠 本 花 梨 (文学部) 宮 部 里 歩 (文学部) 阪 本 莉 瑚 (文学部) 田 中 美 羽 (知能情報学部) 市 井 優 菜 (知能情報学部)
榎 本 はるか (マネジメント創造学部) 比 嘉 梨 愛 (文学部) 中 山 果 穂 (文学部) 橋 本 育 明 (法学部) 伊 藤 美 月 (経営学部)
藤 原 亮 欽 (法学部) 栢 田 百々華 (文学部) 黒 田 千 冬 (文学部) 大 橋 夏 芽 (文学部) 高 原 優 梨 (文学部)
中 川 あかり (経済学部) 加 納 李 穂 (経済学部) 野 田 彩 菜 (経済学部) 山 崎 薫 (経営学部) 小 西 晴 日 (経営学部)
丸 田 紗 希 (経営学部) 三 野 紗 英 (経営学部) 松 本 麻 希 (経営学部) 船 橋 舞 衣 (理工学部)

今年度ボランティアサーティフィケートでは、合計130人の学生がエントリーし、それぞれが認定を目指して活動し、30人から認定のための申請を受け付けました。ボランティアサーティフィケートでは、ボランティアや地域連携において必要となる知識や探究心、情報発信力、企画力、課題の発見力や解決力などを身につけた学生たちを評価し、認定しています。

今年度は、評価基準の一つであるKOREC主催のボランティア講座や、CHIIKI×GAKUSEI〜マッチングプロジェクト〜への参加者が多く見られました。学生たちは、自ら情報を収集し、積極的にボランティア活動について学びながら、地域とのつながりを深める姿勢を示していました。

また、イベントなどで知った団体でボランティア活動を始め、取組内容について積極的に情報発信を行う認定者や、一つの団体での活動を継続的に取り組む認定者も多く見られました。彼らは自分に合ったボランティアを見つけ、活動を楽しみながら、社会問題や地域の課題について学びを深めていました。さらに、自ら課題を発見し、それを解決するために自主的にイベントを企画・運営し、他者と協力して実施まで行った認定者もありました。

こうした自主的な課題発見・解決の姿勢は、ボランティアサーティフィケートが求める「卓越した行動力や課題解決力」に通じるものであり、今後の皆さんの人生においても必ず活かされることでしょう。

皆さん一人ひとりの取り組みや熱意が、周囲に良い影響を与え、新たな活動仲間の輪を広げていくことを期待しています。

以下、活動例です。

- ・地域と繋がる活動助成金プロジェクト
- ・地域連携センター学生スタッフ (なんティア)
- ・BE KOBE パンププロジェクト
- ・地域連携センターHP/Twitter等での情報発信
- ・ボランティア講座やCHIIKI×GAKUSEI〜マッチングプロジェクト〜への参加 等
- ・関西湾岸SDGsチャレンジ
- ・ユースボランティアPOPP0
- ・神戸市阪神淡路大震災30年事業市民フォーラムプロジェクト
- ・地域団体や自治体が主催する意見交換・提案プログラムへの参加
- ・とっとりキャリア教育学生プロジェクト
- ・神戸ユースネット学習支援ボランティア

(地域連携センター)

KONAN サーティフィケート 2024年度 認定学生

スポーツ・健康に関する知識を深め、自己の健康管理に関する習慣をもつとともに、リーダーシップ、スポーツマネジメント、健康管理等の能力

スポーツ サーティフィケート



1 級

相 良 拓 摩 (文学部) 有 元 望 咲 (経済学部) 青 山 華 依 (経営学部) 國 本 美 柚 (経営学部)
鈴 木 波 輝 (経営学部) 伊勢田 脩 登 (経営学部) 岡 根 和 奏 (経営学部)



2 級

岡 田 結 愛 (文学部) 根 門 良 太 (法学部) 松 谷 碧 (理工学部) 窓 場 翔 太 (知能情報学部)
安 原 冬 翔 (知能情報学部) 下 舞 妃 海 (マネジメント創造学部) 入 江 美 夢 (文学部) 徳 本 航 己 (文学部)
井 田 昌 紀 (文学部) 吉 田 琉 翔 (経済学部) 去来川 太 智 (経営学部) 逸 見 泰 雅 (経営学部)
丸 山 純 平 (経営学部) 木 崎 萌 菜 (経営学部) 安 部 栞 菜 (経営学部) 谷 上 友 哉 (理工学部)
清 水 駆 流 (文学部) 他 2 名



3 級

佐 藤 永 (文学部) 川 村 尚 也 (経済学部) 若 林 夏 帆 (経営学部) 望 月 未 来 (知能情報学部) 岩 本 倫太郎 (文学部)
田 中 啓 (文学部) 秋 月 鳳 輝 (文学部) 山 本 将 聖 (文学部) 森 高 遙 陽 (文学部) 原 田 諒 (経済学部)
神 前 廉 (経済学部) 岡 野 翔 空 (経済学部) 佐 岡 沙都紀 (経済学部) 齊 藤 真 珠 (法学部) 竹 嶋 凜 (法学部)
神 山 菜 々 (法学部) 吉 岡 葉 菜 (法学部) 坂 本 実 南 (経営学部) 重 松 奈 那 (経営学部) 丸 田 紗 希 (経営学部)
悴 山 渚 (経営学部) 税田ジュニア璃美 (経営学部) 岩 崎 翼 (経営学部) 田 中 大 喜 (経営学部)
岩 岸 楓 (経営学部) 藤 田 杏 里 (経営学部) 小見山 夢 未 (経営学部) 常 陽夢奈 (理工学部) 船 橋 舞 衣 (理工学部)
東 南 万 葉 (知能情報学部) 田 村 聡 梧 (知能情報学部) 他 4 名

今年度スポーツサーティフィケートでは、合計124人の学生がエントリーし、それぞれが認定を目指して活動し、61人から認定のための申請を受け付けました。

スポーツサーティフィケートでは、さまざまなスポーツ活動(体育会、学内イベント・プログラムへの参加等)をとおして、リーダーシップ、スポーツマネジメント、健康管理能力などを身につけた学生たちを評価し、認定しています。

スポーツサーティフィケート授与者として認められた学生達は、競技スポーツ、健康スポーツ、レクリエーションスポーツをはじめさまざまな領域でのスポーツ活動や自己の健康のための運動に、真剣に取り組みました。

健康・体力増進のために積極的にスポーツや運動に取り組んだ学生、12月6日に実施した「甲南大学キッズスポーツフェスティバル」で地域の子供たちにスポーツの体験や魅力を伝えたことで取り組んでいるスポーツの魅力を再認識することができた、と報告した学生もいました。

今年度は1・2級の申請者数が増えました。エントリー者数に対して認定申請者数の割合が少ないため、引き続きより多くの学生が本サーティフィケート活動へ挑戦し、認定されるよう広報活動やコンテンツの充実にも力を入れて取り組んでいきたいと思ひます。

そして、次年度以降も真面目にスポーツや運動に取り組む学生を多角的に評価して、その功績を称えたいと思ひます。

(スポーツ・健康科学教育研究センター)

KONAN サーティフィケート 2024年度 認定学生

様々な学習サポートと自己の能力向上に取り組み、

ラーニングサポート サーティフィケート



1 級

加 古 絵美莉 (文学部)	井 上 泰 地 (経済学部)	竹 内 遥 (経済学部)
須 原 快 翔 (経済学部)	吉 田 雄 斗 (法学部)	



2 級

寺 尾 泰 晟 (フロンティアサイエンス研究科)	岡 田 優 花 (文学部)	黒 田 大 貴 (経済学部)
--------------------------	---------------	----------------



3 級

石 井 あゆみ (文学部)	青 山 稜 (理工学部)	石 井 奏 多 (フロンティアサイエンス学部)
小 林 も え (フロンティアサイエンス学部)	谷 口 陽 香 (フロンティアサイエンス学部)	吉 田 光 輝 (フロンティアサイエンス学部)
藤 井 美紗希 (文学部)	好 村 亮 哉 (経済学部)	成 田 萌 佳 (法学部)
小 林 芽 依 (マネジメント創造学部)	山 本 真 尋 (マネジメント創造学部)	香 川 涼 介 (経済学部)
石 井 凛 (法学部)	榎 本 日 菜 (経済学部)	

今年度ラーニングサポートサーティフィケートでは、合計47人の学生がエントリーし、それぞれが認定を目指して活動し、25人から認定のための申請を受け付けました。ラーニングサポートサーティフィケートでは、学内にある学生によるさまざまな学習サポート活動に率先して挑戦し、また自己の能力向上に継続的に取り組むことでラーニングサポーターとして成熟し、成長した学生たちを評価し、認定しています。

今年度は、岡本キャンパスだけでなく、遠隔キャンパスにあるマネジメント創造学部やフロンティアサイエンス学部学生からの申請も増えました。また、学生の自主的な組織「ラーニングサポートチーム(LST)」の活動も活発に行われました。ラーニング・アシスタント(LA)に代表されるような既存の活動だけでなく、学生自身がラーニングサポート活動における課題を発見し、解決のための施策を検討・実施するという活動が増えました。特に、LA制度における報告書提出率の改善を図る取り組みや学内の多様な学生団体の連携を図る企画など新たな取り組みも行われています。

認定学生たちは、このような学習支援活動を通じてサポート能力を実践的に向上してきた中で、「教えることで学ぶ(Teaching is learning)」として学びが深まり、コミュニケーション能力や、挑み続ける主体的な活動力、発信力も育まれました。

(教育学習支援センター)

KONAN サーティフィケート 2024年度 認定学生

早期から自身のキャリアを考え、行動し、様々な活動を通して得た
キャリア創成力、大学生としてのキャリア形成の土台

キャリアデザイン サーティフィケート



2 級

認定者 1 名



3 級

李 智 奈 (法学部)
田 中 美 羽 (知能情報学部)
吉 田 陽 紀 (知能情報学部)

満 田 沙 愛 (経営学部)
宮 崎 航 (経済学部)

阪 本 莉 瑚 (文学部)
安 藤 瑠 杏 (経営学部)
他 1 名

今年度キャリアデザインサーティフィケートでは、合計53人の学生がエントリーし、それぞれが認定を目指して活動し、9人から認定のための申請を受け付けました。

キャリアデザインサーティフィケートでは、早期から自身のキャリアを考え、行動し、自身のキャリアデザインに力を入れて取り組んだことで、大学生としてのキャリア形成の土台ができた学生たちを評価し、認定しています。

今年度の申請学生はキャリアセンター主催のイベントへの参加はもちろん、ベーシック・キャリアデザインやプラクティカル・キャリアデザインなどの修得学生が多く、低年次から、自身の将来について主体的に考えました。また、体育会やラーニングアシスタント等の活動に精力的な学生が多く、大学時代の活動や経験を通して、社会で必要とされる力を身につけ、進路の選択肢を広げていました。4年生の申請学生の中には後輩支援の団体「OBF」に所属し、ESの展示会や相談会を実施し、後輩の就職相談にのるなど、就職活動支援に積極的な学生も見受けられました。

(キャリアセンター)